

SEIKO

セイコーウォッチ株式会社

本 社 東京都千代田区五番町6-2 〒102-0076

DOLCE
ドルチェ

7J21

ADVAN Chronograph
アドバン・クロノグラフ

取扱説明書
INSTRUCTION
SEIKO

目次

このたびはセイコードルチェをお買い上げいただき、ありがとうございました。

ご使用前に取扱説明書と保証書を良くお読みの上、正しくご愛用くださいますようお願い申し上げます。なお、取扱説明書と保証書はお手元に保存し、必要に応じてご覧ください。

警告

- ・取り扱いを誤った場合に、重傷を負うなどの重大な結果になる危険性が想定されることを示しています。

注意

- ・取り扱いを誤った場合に、軽傷を負う危険性や物質的損害を被ることが想定されることを示しています。

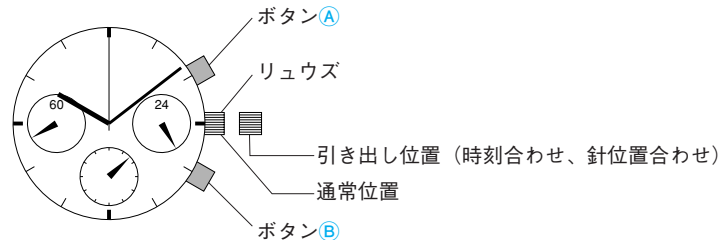
■ 製品の特徴	1
■ 各部の名称とはたらき	2
■ 時刻合わせ・ストップウォッチ針の0位置合わせ	3
■ うるう秒について	8
■ ストップウォッチの使い方	9
■ 電池についてのご留意とご注意	13
■ 使用上のご注意とお手入れの方法	16
■ こんな時には	21
■ 耐磁性能について	23
■ 防水性能について	24
■ 製品仕様	26
■ アフターサービスについて	27
■ 補修用性能部品について	28

■ 製品の特徴

お買い上げになられたセイコードルチェは、年差の精度を持った基本時計とストップウォッチ機能を備えたアナログ時計（「アドバン・クロノグラフ」）です。

- ・基本時計は、24時・時・分・小秒針で表示します。
- ・ストップウォッチは、専用の針（分、秒）で表示する60分計です。12時間まで計測は続きます。12時間経過で自動的にストップしリセットします。

■ 各部の名称とはたらき

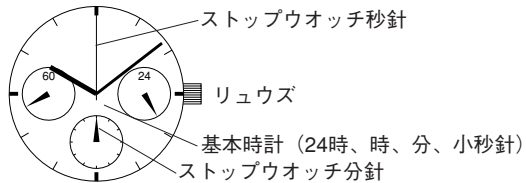


■ 時刻合わせ・ストップウォッチ針の0位置合わせ (基本時計・ストップウォッチ針)

この時計は時刻合わせ（基本時計）とストップウォッチ針の0位置合わせは、共にリュウズ引き出し位置で行ないます。

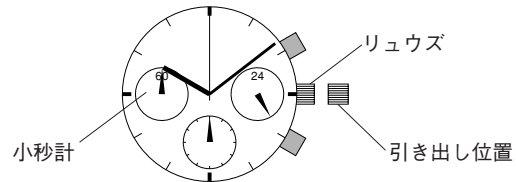
そのため、時刻合わせ等でリュウズを引き出した際は、下記の2つの項目を確認または合わせ直してから、リュウズを押し込んでください。

- ・基本時計の時刻
- ・ストップウォッチ針（2本）の0位置



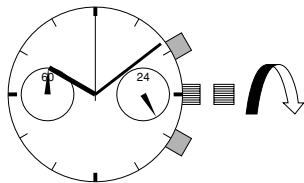
●時刻の合わせかた（基本時計）

- ①リュウズを引き出してください。小秒針が止まります。小秒針は12時の位置に止めてください。



※ストップウォッチ計測中の場合は、ストップウォッチが強制的にリセットされます。

②リュウズを回して、「基本時計」の時刻を合わせます。



この時合わせる時刻は、今から数分後の時刻に合わせることをお勧めします。その理由は、この後「ストップウォッチ針の0位置の合わせ」を行なうためです。すべての合わせが終わってから、リュウズを押し込むことになるので、数分先の時刻に合わせておく必要があります。

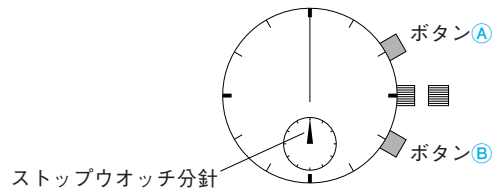
※24時針の位置を見て、午前または午後を間違えないように合わせてください。
※この時、正確に合わせるために分針を正しい時刻より4～5分進めてから針を戻して合わせてください。

③次に、2本の「ストップウォッチ針」の0位置を合わせます。

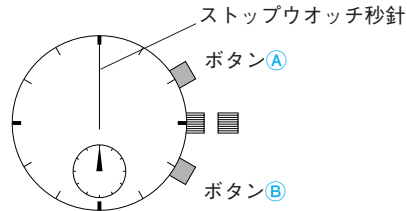
ボタン④を約2秒押し続けてください。ストップウォッチ分針が1周回ります。

ボタン⑤を押して、ストップウォッチ分針を「0分位置」に合わせてください。

ボタン⑤を押し続けると、早送りします。



- ④次に、ボタン①を約2秒押し続けると、ストップウォッチ秒針が1周回ります。
ボタン②を押して、ストップウォッチ秒針を「0秒位置」に合わせてください。
ボタン②を押し続けると、早送りします。



※ストップウォッチ秒針を合わせた後、ボタン①を約2秒押し続けしないでください。
押してしまった場合は、一旦リュウズを押し込み、「操作①」からやり直してください。

- ⑤すべての合わせができたら、時報と同時にリュウズを押し込みます。

※時刻合わせは、電話の時報サービスTEL.117が便利です。

■うるう秒について

普通1日は標準時間で86,400秒ですが、86,401秒になることがあります。これは、地球の自転の誤差による時刻のくるいを補正するもので、これを「うるう秒」と呼びます。「うるう秒」が実施されますと、時計が標準時間に比較して1秒進みになりますので、時刻を修正してください。

「うるう秒」は、世界各国の天文台の観測情報にもとづき、英国のグリニッジ天文台を中心として全世界いっせいに実施されます。

グリニッジ標準時では、「12月31日」または「6月30日」の午後11：59～午前0：00が61秒間となります。

日本の場合、時差換算をすると、うるう秒がおこなわれる日は「1月1日」または「7月1日」で、日本時間の午前8：59から午前9：00の60秒間が61秒間となりますが、おこなわれないこともありますので新聞等でご確認ください。

■ ストップウォッチの使いかた

- ・ 60分計のストップウォッチです。12時間作動後、自動的にストップします。
- ・ センターのストップウォッチ秒針と、6時位置のストップウォッチ分針で読み取ります。
- ・ スプリット機能があります。

〈ストップウォッチの読みかた〉

2本のストップウォッチ針（ストップウォッチ秒針、ストップウォッチ分針）で計測時間を読み取ります。



〈ストップウォッチ秒針の0位置について〉

- ・ ストップウォッチをリセットしても、ストップウォッチ針が0位置に戻らない場合、0位置合わせが必要です。
- ・ ストップウォッチ針の0位置合わせは、基本時計の時刻合わせと同時に行ないます。
(→「時刻合わせ・ストップウォッチ針の0位置合わせ」を参照)

● ストップウォッチのリセット方法

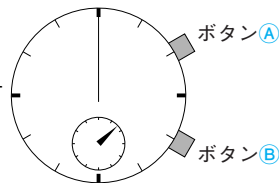
- ・ ストップウォッチ針が動いている場合、
 - ① ボタンAでストップ
 - ② ボタンBでリセット
- ・ ストップウォッチ針が止まっている場合、以下の3つの場合があります。

【ストップ状態で止まっている】

- ① ボタンBでリセット

【スプリット表示でストップウォッチが計測中】

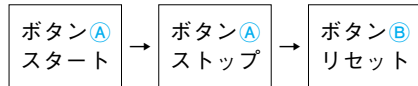
- ① ボタンBでストップウォッチ針が早送りし、その後計測状態になる。
- ② ボタンAでストップ
- ③ ボタンBでリセット



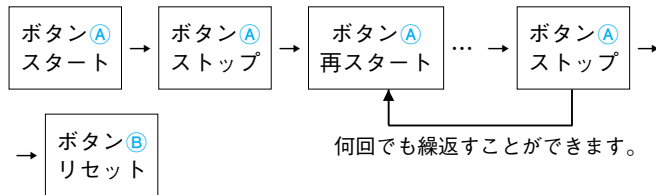
【スプリット表示でストップ状態】

- ①ボタンBでストップウオッチ針が早送りし、その後止まる。
- ②ボタンBでリセット

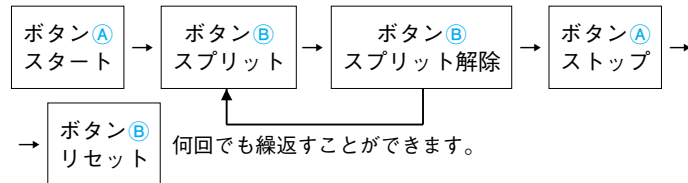
●通常の使用方法



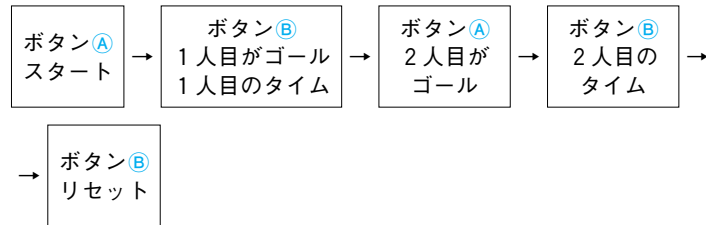
●時間計測を積算で行なう場合



●途中経過（スプリットタイム）を計測する場合



●2人のタイムを計測する場合



■ 電池についてのお願いとご注意

(1) 電池寿命

この時計は新しい正常な電池を組み込んだ場合、その後約5年間作動します。

ただし、ストップウォッチ1日2時間以内を基準としていますので、それ以上使用した場合は上記の期間に満たないうちに電池寿命が切れる場合があります。

(2) 最初の電池

お買い上げの時計にあらかじめ組み込まれている電池は、機能・性能をみるためのモニター用です。お買い上げ後5年に満たないうちに電池寿命が切れることがありますのでご了承ください。

(3) 電池寿命切れ予告機能

小秒針が1度に2目盛送るようになると、電池寿命切れが間近であることを示しています。お早めにお買い上げ店またはセイコー取扱店で電池交換をご依頼ください。

※ただし、この場合でも時刻は正常です。

(4) 電池交換

①電池交換は、必ずお買い上げ店または、セイコー取扱店で「セイコー純正SB電池」とご指定の上、ご用命ください。

②電池寿命切れの電池をそのまま長時間放置しますと、漏液などで故障の原因になりますので、お早めに交換してください。

③電池交換は、保証期間内でも有料となります。

④電池交換等で裏ぶたを開閉しますと当初の防水性能を維持できなくなる場合があります。電池交換の際には、お客様の時計の防水性能にあった防水検査をご依頼ください。特に10気圧以上のものは検査が必要です。防水検査は日数を要しますので、期間をご確認のうえご依頼ください。

(5) 電池交換後のお願い

電池交換後は、基本時計とストップウォッチ針の0位置合わせを行なってください。

→「**■** 時刻合わせ・ストップウォッチ針の0位置合わせ」を参照

⚠ 警告

- ①お客様は、時計から電池を取り出さないで下さい。
- ②やむを得ずお客様が時計から電池を取り出した場合は、電池はただちに幼児の手が届かないところに保管してください。
- ③万一飲み込んだ場合は、身体に害があるためただちに医師にご相談ください。

⚠ 注意

- ①破裂、発熱、発火などのおそれがありますので、電池を絶対にショート、分解、加熱、火に入れるなどしないでください。
- ②この時計に使用している電池は、充電式ではないので、充電すると液漏れ、破損のおそれがあります。絶対に充電しないでください。
- ③「常温(5℃～35℃)からはずれた温度」下で長時間放置すると電池が漏液したり、電池寿命が短くなったりすることがあります。

■ 使用上の注意とお手入れの方法

⚠ 注意

● 日常のお手入れ

- ・ケースやバンドは肌着類と同様に直接肌に接しています。汚れたままにしておくとサビて衣類の袖口を汚したり、かぶれの原因になることがありますので常に清潔にしてご使用ください。
- ・時計を外したときは、柔らかい布などで汗や水分をふき取ってください。汚れも取れケース、バンド、及びパッキンの寿命が違ってきます。

〈革バンド〉

- ・革バンドは、柔らかい布などで吸い取るように軽くふいてください。こするようにふくと色が落ちたり、ツヤがなくなったりする場合があります。

〈金属バンド〉

- ・金属バンドはときどき柔らかい歯ブラシなどを使い、部分洗いなどのお手入れをお願いします。

⚠ 注意

● かぶれやアレルギーについて

- ・バンドは多少余裕を持たせ、通気性をよくしてご使用ください。
- ・かぶれやすい体質の人や体調によっては、皮膚にかゆみやかぶれをきたすことがあります。
- ・かぶれの原因として考えられますのは、
 1. 金属・皮革に対するアレルギー
 2. 時計本体及びバンドに発生した錆、汚れ、付着した汗等です。
- ・万一肌などに異常を生じた場合は、ただちに使用を中止し、医師にご相談ください。

⚠ 注意

● その他、携帯上ご注意いただきたいこと

- ・バンド着脱の際に中留などで爪を傷つける恐れがありますのでご注意ください。
- ・転倒時や他人との接触などにおいて、時計の装着が原因で思わぬケガを負う場合がありますのでご注意ください。
- ・特に乳幼児を抱いたりする場合は、時計に触れることでケガを負ったり、アレルギーによるかぶれをおこしたりする場合がありますのでご注意ください。

●保管について

- ・「-10℃～+60℃からはずれた温度」下では機能が低下したり停止する場合があります。
- ・磁気や静電気の影響があるところに放置しないでください。
- ・極端にホコリの多いところに放置しないでください。
- ・強い振動のあるところに放置しないでください。
- ・薬品の蒸気が発散しているところや薬品にふれるところに放置しないでください。

（薬品の例：ベンジン、シンナー、などの有機溶剤およびそれらを、含有するもの——ガソリン、マニキュア、化粧品などのスプレー液、クリーナー剤、トイレ用洗剤、接着剤など——水銀、ヨウ素系消毒液など）

- ・温泉や防虫剤の入ったひきだしなど特殊な環境に放置しないでください。

●定期点検について

- ・ながくご愛用いただくために、2～3年に一度程度の点検調整をおすすめします。
定期的な点検により目に見えない部分が原因となる損傷を未然に防ぎ、より安心してご使用いただけます。保油状態・漏液の有無・汗や水分の侵入などの点検をお買い上げ店にご依頼ください。点検の結果によっては分解掃除を必要とする場合があります。
- ・部品（電池）交換の時は、「セイコー純正部品（電池）」とご指定ください。
電池が切れたまま長時間放置しますと、漏液等で故障の原因になりますのでお早めに交換してください。
- ・定期点検や電池交換の際にはパッキンやバネ棒の交換もあわせてご依頼ください。

■ こんな時には

現 象	考えられる原因
時計が止まった。	電池の容量がなくなった。
小秒針が2秒遅針している。	電池寿命切れが近づいた。
時計が一時的に進む／遅れる。	暑いところ、または、寒いところへ放置した。
	磁気を発生するもののそばに置いた。
	落としたり強くぶついたりまたは激しいスポーツをした。強い振動が加えられた。
ストップウォッチをリセットしても0に戻らない。	磁気や外部からの衝撃が加えられた。
ガラスのくもりが消えない。	パッキンの劣化などにより時計内部に水分が入った。
24時針が12時間ずれている	時刻合わせが12時間ずれている。

※その他の現象は、お買い上げ店にご相談ください。

このようにしてください
電池交換をお買い上げ店にご依頼ください。
常温に戻れば元の精度に戻ります。時刻を合わせ直してください。この時計は気温5℃～35℃で腕につけたときに安定した時間精度が得られるように調整してあります。
磁気を遠ざけると、元の精度に戻ります。時刻を合わせ直してください。 元に戻らない場合には、お買い上げ店にご相談ください。
時刻を合わせ直してください。 元に戻らない場合には、お買い上げ店にご相談ください。
ストップウォッチ針の0位置合わせをしてください。 →「 時刻合わせとストップウォッチ針の0位置合わせ 」を参照
お買い上げ店にご相談ください。
12時間、針を進めて時刻を合わせ直してください。

■耐磁性能について

- ・お買い上げになられたセイコードルチェは、耐磁時計です。
- ・この時計はステップモーターと呼ばれるしくみが、針を駆動しています。外部からの磁気の影響に耐えられる性能を一般の時計よりも強化してあります。
- ・JIS1種耐磁時計の基準を満たしており、直流磁界の強さで4,800A/mの磁界中でも誤作動を起こさない性能を持っています。
(裏ぶたにJISで定めた耐磁時計マーク「」があります。)

※日常生活においては、磁気を発生する機器に5cmまで近づけても、ほとんどの場合性能が維持できる性能です。それ以上近づけた場合は影響がある可能性がありますので、ご注意ください。

■防水性能について

- ・お買い上げになられたセイコードルチェは、日常生活用強化防水(10気圧)です。

⚠ 注意

時計の 防水表示	使用例						
	防水の 基準	雨や洗顔など日常生活で予想される「水がかかる」程度	水に関係の深い仕事（農水産・園芸・食堂など）やスポーツ（水泳やヨット）で利用できる程度	空気ポンベを使用しない潜水（スキンドイビング）や入浴に利用できる程度	空気ポンベを使用する潜水（スキューバ潜水）に使用できる	ヘリウムガスを使用する潜水方式（飽和潜水）に使用できる	
WATER RESISTANT 10BARまたは 20BAR	日常生活用 強化防水 （10・20 気圧防水）	○	○	○	×	×	

※水分のついたままリュウズを回したり、引き出したりしないでください。
時計内部に水分が入ることがあります。

●入浴について

10気圧以上の防水の場合、時計をつけたまま入浴してもかまいませんが下記のことにご注意下さい。

- ・時計に、石けんやシャンプーがついた状態で、リュウズ操作やボタン操作を行わないでください。(防水機能が維持できなくなることがあります)
- ・温水で時計が温まりますと、多少の進み、遅れを生ずることがあります。ただし、常温にもどれば精度はもとにもどります。

⚠ 警告

- ・日常生活用強化防水(10・20気圧)の時計は、飽和潜水／空気潜水には使用できません。

■製品仕様

1. 水晶振動数 . . . 32,768Hz (Hz＝1秒間の振動数) : 2個使用
 2. 精度 基本時計精度: 年差±20秒
(気温5℃～35℃において、1日12時間程度腕につけた場合)
※ただし、携帯条件によっては、月間4秒程度までは進む、または遅れる場合があります。
ストップウォッチ精度: ±0.0008% (平均月差±20秒相当)
※基本時計とは別の回路で制御。
 3. 作動温度範囲 . . . -10℃～+60℃
 4. 駆動方式 ステップモーター式: 3個
 5. 表示内容 【時刻機能】24時、時、分、小秒針(1秒ステップ運針)
【ストップウォッチ機能】
ストップウォッチ分針(1分ステップ運針、60分／1周)
ストップウォッチ秒針(1/5秒ステップ運針、60秒／1周)
 6. 使用電池 小型酸化銀電池 SB-AP: 1個
 7. 電池寿命 約5年
ただし、1日にストップウォッチ2時間以内の使用。
 8. 電子回路 発振、分周、駆動回路(C-MOS-IC): 2個
- ※上記の製品仕様は改良のため、予告なく変更することがあります。

■アフターサービスについて

- ・万一故障した場合には、お買い上げ店にお持ちください。
保証期間内の場合は保証書を添えてください。
- ・修理期間経過後の修理およびこの時計についてのご相談はお買い上げ店でうけたまわっております。なお、ご不明の点は「セイコーウォッチ株式会社お客様相談室・お客様相談係」にお問い合わせください。
- ・保証内容は保証書に記載したとおりですので、よくお読みいただき大切に保管してください。

■補修用性能部品について

- ・この時計の補修用性能部品の保有期間は通常7年間を基準としています。
正常なご使用であれば、この期間中は原則として修理可能です。
(補修用性能部品とは、時計の機能を維持するのに不可欠な修理用部品です。)
- ・修理可能な期間はご使用条件によりいちじるしく異なり、精度が元通りにならない場合もありますので、修理ご依頼の際にお買い上げ店とよくご相談ください。
- ・修理のとき、ケース・文字板・針・ガラス・バンドなどは一部代替品を使用させていただくことがありますのでご了承ください。

CONTENTS

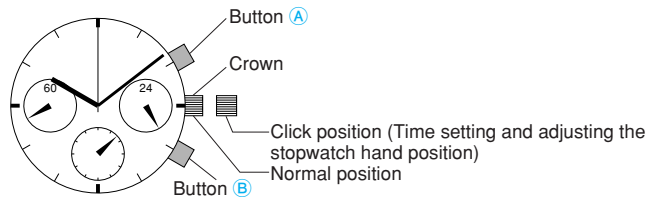
■ FEATURES	30
■ DISPLAY AND CROWN/BUTTON OPERATION	31
■ SETTING THE TIME AND ADJUSTING THE STOPWATCH HAND POSITION.....	32
■ INTERCALARY SECOND (LEAP SECOND)	37
■ HOW TO USE THE STOPWATCH	38
■ REMARKS ON THE BATTERY	42
■ TO PRESERVE THE QUALITY OF YOUR WATCH.....	45
■ TROUBLE SHOOTING	49
■ RESISTANCE TO MAGNETISM	51
■ WATER RESISTANCE	52
■ SPECIFICATIONS	54
■ REMARKS ON AFTER-SALES SERVICING	55
■ REMARKS ON REPLACEMENT PARTS	55

■ FEATURES

This is a multi-display analogue watch with annual rate accuracy, featuring stopwatch function ("ADVAN Chronograph").

- The time is indicated by the 24-hour, hour and minute hands, and a small second hand.
- The stopwatch can measure up to 60 minutes.
After 60 minutes, it will start counting again from "0" repeatedly up to 12 hours.
After 12 hours, it will automatically be stopped and reset.

■ DISPLAY AND CROWN/BUTTON OPERATION

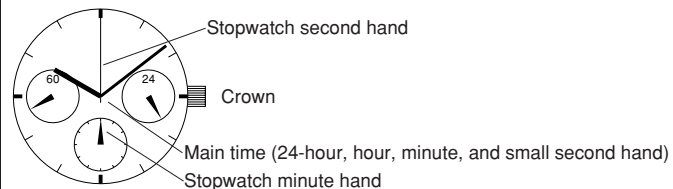


■ SETTING THE TIME AND ADJUSTING THE STOPWATCH HAND POSITION

This watch is so designed that

- main time setting
- stopwatch hand position adjustment

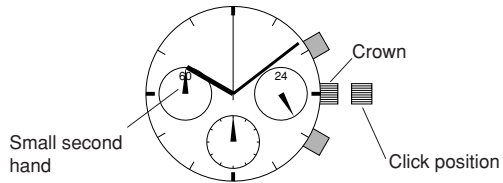
are all made with the crown at the click position. Once the crown is pulled out to the click position, be sure to make all the above adjustments at the same time.



● How to set the time

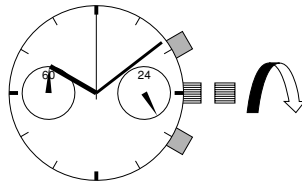
- ① Pull out the crown when the small second hand is at the 60 seconds position.

The small second hand stops on the spot.



※If the stopwatch is measuring, the stopwatch hands are automatically reset to "0" position.

- ② Turn the crown to set the main time hands to the desired time.



It is recommended that the hands be set to the time a few minutes ahead of the current time, taking into consideration the time required to adjust the stopwatch hand position if necessary.

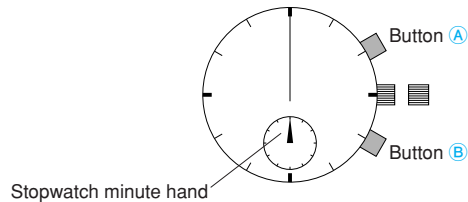
- ※When setting the hour hand, check that AM/PM of 24-hour hand is correctly set.
※When setting the minute hand, first advance it 4 to 5 minutes ahead of the desired time, then turn it back to the exact minute.

- ③ Reset the two stopwatch hands to "0" position.

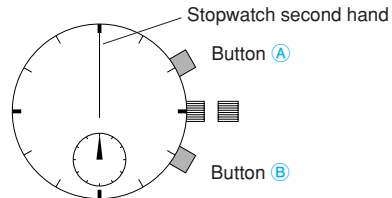
Press button **A** for 2 seconds. The stopwatch minute hand turns a full circle.

Press button **B** repeatedly to reset the stopwatch minute hand to "0" position.

It moves quickly if button **B** is kept pressed.



- ④ Press button **A** for 2 seconds. The stopwatch second hand turns a full circle.
Press button **B** repeatedly to reset the stopwatch second hand to "0" position.
It moves quickly if button **B** is kept pressed.



※After the adjustment of the stopwatch second hand, do not press button **A** for 2 seconds.

In case button **A** was pressed, push the crown back in to the normal position, then restart the procedure ①.

- ⑤ After all the adjustments are completed, push the crown back in to the normal position in accordance with a time signal.

※The telephone time signal service (TEL. 117) is helpful in setting the hands accurately.

■ INTERCALARY SECOND (LEAP SECOND)

Normally there are 86,400 seconds in a day. Due to a slight change in the earth's rotation, an extra second may be added to one day during the year. This is called the intercalary second. Every year the decision is made whether such an adjustment is needed. When the adjustment takes place, the standard time should be corrected by delaying the standard time one second. To keep your SEIKO watch accurate with the world standard time, adjust your watch to a time signal whenever such adjustment is made.

According to the information from the observatories all over the world, the standard time is delayed one second simultaneously throughout the world by the Greenwich Royal Observatory.

In the Greenwich Mean Time, an extra second will be added to the one minute between 11:59 P.M. and 0:00 A.M. either on December 31st or on June 30th. In the Japan Time, due to the time differential an extra second will be added to the one minute between 8:59 A.M. and 9:00 A.M. on January 1st or July 1st.

However, the adjustment may not be made in some years.

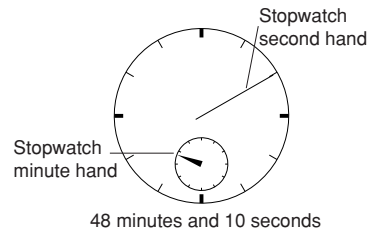
Please, check by a newspaper, etc. whether such an adjustment will be made or not.

■ HOW TO USE THE STOPWATCH

- The stopwatch can measure up to 60 minutes. After 60 minutes, it will start counting again from "0" repeatedly up to 12 hours. After 12 hours, it will automatically stop.
- Time measured is indicated by the stopwatch second hand at the center and the stopwatch minute hand at the 6 o'clock side.
- Split time measurement is available.

<How to read the stopwatch hands>

Time measured is indicated by the two stopwatch hands (stopwatch second hand and stopwatch minute hand).



<Note on adjusting the stopwatch hand position>

- If the stopwatch hands do not return to "0" position when the stopwatch is reset, follow the procedure in "■SETTING THE TIME AND ADJUSTING THE STOPWATCH HAND POSITION" to reset them.
- In that case, be sure to adjust the main time hands to the current time.

●How to reset the stopwatch

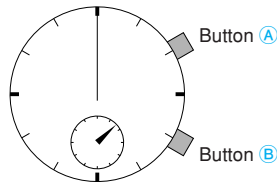
- When the stopwatch hands are counting:
 - ① Press button (A) to stop the stopwatch.
 - ② Press button (B) to reset the stopwatch.
- When the stopwatch hands are stopped: One of the following three stopwatch operations has been made. Reset the stopwatch accordingly.

【The stopwatch stopped in "Standard measurement" or "Accumulated elapsed time measurement"】

- ① Press button (B) to reset the stopwatch.

【Split time was measured and remains displayed in "Split time measurement"】

- ① Press button (B). The split time is released and the stopwatch hands move quickly to indicate the measurement in progress.
- ② Press button (A) to stop the stopwatch.
- ③ Press button (B) to reset the stopwatch.



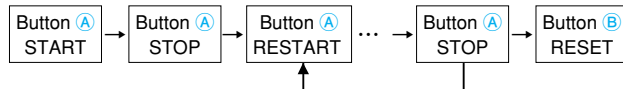
【The time of the 2nd competitor measured in "Measurement of two competitors"】

- ① Press button (B). The stopwatch hands move quickly and stop.
- ② Press button (B) to reset the stopwatch.

●Standard measurement

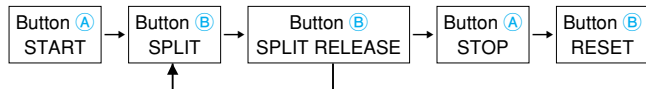


●Accumulated elapsed time measurement



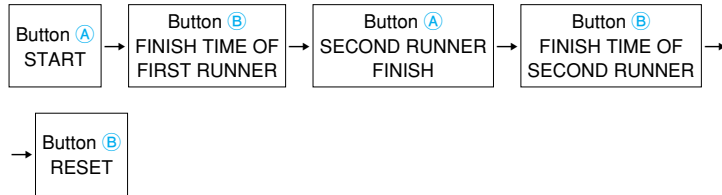
Restart and stop of the stopwatch can be repeated by pressing button (A).

● Split (intermediate) time measurement



Measurement and release of the split time can be repeated by pressing button B.

● Measurement of two competitors



REMARKS ON THE BATTERY

(1) Battery Life

When a new normal battery is installed, this watch operates for approximately five years. However, if the stopwatch is used for more than 2 hours a day, the battery life may be less than five years.

(2) Monitor battery

The battery in your watch may run down in less than five years after the date of purchase, as it is a monitor battery which is inserted at the factory to check the function and performance of the watch.

(3) Battery life indicator

When you see the small second hand moving at two-second intervals instead of the normal one-second intervals, the battery nears its end. In that case, have the battery replaced with a new one by the retailer from whom the watch was purchased. This is not a malfunction, and also the time accuracy is not affected.

(4) Battery change

① For battery replacement, be sure to have the battery replaced with a new one at the retailer from whom the watch was purchased or a SEIKO

DEALER, and request the battery for exclusive use with the SEIKO watches.

- ②If the old battery is left in the watch for a long time, a malfunction may be caused due to battery leakage, etc. Have it replaced with a new one as soon as possible.
- ③Battery replacement is charged even if it runs down within the guarantee period.
- ④Once the case back is opened for battery replacement or other purposes, the original water resistant quality designed for the watch may deteriorate when it is closed. When you have the battery replaced with a new one, also request the water resistance test pertaining to the water resistant quality of your watch. If your watch has 10-bar or higher water resistant quality, be sure to have such test performed on the watch every time the battery is replaced.

(5)Necessary procedure after battery change

After the battery is replaced with a new one, re-set the main time, and adjust the stopwatch hand position. Refer to "■SETTING THE TIME AND ADJUSTING THE STOPWATCH HAND POSITION".

 WARNING

- 1.Do not remove the battery from the watch.
- 2.If it is necessary to take out the battery, keep it out of the reach of children.
- 3.If the child swallows it, consult a doctor immediately as it will adversely affect the health of the child.

 CAUTION

- 1.Never short-circuit, tamper with or heat the battery, or never expose it to fire as it may explode, generate and intense heat or catch fire.
- 2.The battery in your watch is not rechargeable. Never attempt to recharge it, as this may cause battery leakage or damage to the battery.
- 3.If the watch is left in a temperature below +5°C or above +35°C for a long time, the battery leakage may result, causing the battery life to be shortened.

■ TO PRESERVE THE QUALITY OF YOUR WATCH

⚠ CAUTION

● CARE OF YOUR WATCH

- The case and bracelet touch the skin directly. If they became dirty, the edge of a sleeve may be stained with rust, and those with delicate skin may level up a rash.
- After removing the watch from your wrist, wipe perspiration or moisture away with a soft cloth. This will prevent the watch from being soiled, adding to the life of the gasket.

METAL BRACELET

- Clean the watch bracelet with a soft toothbrush dipped in water or soapy water.

LEATHER BAND

- When removing moisture from a leather band, do not rub the band with the cloth as this may discolor it or reduce its gloss. Be sure to blot up the moisture using a soft dry cloth.

⚠ CAUTION

● RASH AND ALLERGY

- Adjust the bracelet or band so that there will be a little clearance between the bracelet or band and your wrist to avoid accumulation of perspiration.
- If you are predisposed to skin rashes, the band may cause you to develop a rash or an itch.
- The possible causes of the rash are as follows:
 1. Allergy to metals or leathers
 2. Rust, dust or perspiration on the watch or band
- If you develop any skin reactions, take off the watch and consult a doctor immediately.

⚠ CAUTION

● PRECAUTIONS ON WEARING YOUR WATCH

- When clasping and unclasping the band, you may damage your nail, depending on the type of clasp used with the band.
- In case you tumble and fall or bump into others with the watch worn on your wrist, you may be injured by the reason of the fact that you wear the watch.
- When you make contact with children, especially with infants, they may get injured or develop a rash caused by allergy.

● PLACES TO KEEP YOUR WATCH

- If the watch is left at temperature below -10°C or above +60°C for a long time it may function improperly or stop operating.
- Do not leave the watch in a place where it is subjected to strong magnetism or static electricity.
- Do not leave the watch where there are strong vibrations.
- Do not leave the watch in a dusty place.
- Do not expose the watch to gases or chemicals.
(Ex.: Organic solvents such as benzine and thinner, gasoline, nail polish, cosmetic spray, detergent, adhesives, mercury, and iodine antiseptic solution.)
- Do not leave the watch in a hot spring, and do not keep it in a drawer having insecticides inside.

● PERIODIC CHECK

- We suggest that you have your watch checked by the retailer from whom the watch was purchased every 2 or 3 years or when the battery is replaced for oil condition, battery electrolyte leakage or damage due to water or sweat. After checking the watch, adjustment and repair may be required.
- When replacing the parts or battery, please specify "SEIKO GENUINE PARTS". If an old battery is kept in the watch for a long time, electrolyte leakage from the battery may damage the module.
- Be sure to have the gasket and push-pin replaced with new ones by the retailer from whom the watch was purchased when checking the watch or the battery is replaced.

■ TROUBLE SHOOTING

Problem	Possible cause
The watch stops operating.	The battery has run down.
The small second hand moves at two-second intervals.	The battery nears its end.
The watch gains/loses time temporarily.	The watch has been left in extremely high or low temperatures for a long time.
	The watch was brought into close contact with a magnetic object.
	You dropped the watch, hit it against a hard surface or wore it while playing active sports. The watch was exposed to strong vibrations.
In ease that the stopwatch hand do not move to the 12 o'clock position.	The watch was affected by magnetism or exposed to strong shocks or vibrations.
The glass is blurred and the blur persists for a long time.	Water got inside the watch due to the deterioration of the gasket, etc.
24-hour hand indicates wrong time.	AM/PM of 24-hour hand is not correctly set.

※For the solution of troubles other than above, contact the retailer from whom the watch was purchased.

Solution
Have the battery replaced with a new one immediately by the retailer from whom the watch was purchased.
This condition will be corrected when the watch temperature returns to normal. Re-set the correct time. The watch is so adjusted that it works with stable accuracy when worn on your wrist at a temperature between 5°C and 35°C.
This condition will be corrected when the watch is kept away from the magnetic source. Re-set the correct time. If the problem persists, consult the retailer from whom the watch was purchased.
Re-set the correct time. If the problem persists, consult the retailer from whom the watch was purchased.
Please adjust the stopwatch hand position. Refer to "■SETTING THE TIME AND ADJUSTING THE STOPWATCH HAND POSITION"
Consult the retailer from whom the watch was purchased.
Advance the hands by 12 hours.

■ RESISTANCE TO MAGNETISM

- Your DOLCE watch will not be affected by magnetism.
- The hands of your watch are driven by a system called "step motor". Unlike conventional watches, it has reinforced antimagnetic quality and withstands even strong magnetism to keep good time.
- The antimagnetic quality of your watch meets the requirements of JIS Type-1 antimagnetic watch, and your watch will not malfunction even in the magnetic field of direct current measuring 4,800 A/m. Such antimagnetic models have on the case back "  " mark that only the watches conforming to JIS antimagnetic watch standard are allowed to bear.

※While in everyday use, your DOLCE watch remains intact in most cases if it is brought up to 5 cm close to an object generating magnetism. Care should be taken not to bring your watch closer to such object, as it may be affected by magnetism.

■ WATER RESISTANCE

- Your DOLCE watch is water resistant (10 bar).

⚠ CAUTION

Indication for water resistance Indication on the case back	Condition of use	 	 			
	Degree of water resistance	Designed and manufactured to withstand accidental contact with water such as splashes and rain.	Suitable for swimming, yachting and other aquatic sports as well as for works closely associated with water such as kitchen work, watering and fishing.	Suitable for shallow diving without a heavy breathing apparatus and bathing.	Genuine diving using scuba.	Genuine diving using helium gas.
WATER RESISTANT 10 or 20 BAR	Water resistance (10-20 bar)					

※Do not turn or pull out the crown and press the button when the watch is wet, as water may get inside the watch.

● ABOUT BATHING

Your watch can be worn while bathing if it is equipped with water resistance over 10 bar.

In that case, please note the following carefully.

- Please do not operate your watch (Crown operation, Button operation, etc.) when it is wet with soap or shampoo. It sometimes causes a reduction in the water proofing.
- When the watch gets warm due to warm water, the watch could gain or lose time to some degree. However, the watch will return to its usual accuracy at normal temperatures.



• If your watch is 10 bar water resistant, do not use it in saturation diving or scuba diving.

■ SPECIFICATIONS

- 1. Frequency of crystal oscillator 32,768Hz (Hz = Hertz...Cycles per second), 2 pieces
- 2. Loss/gain Annual rate: Approximately 20 seconds when used on the wrist approximately 12 hours a day in normal temperatures of between 5°C and 35°C.
Monthly rate: ±4 seconds depending on the manner in which the watch is used.
- 3. Operational temperature range -10°C ~ +60°C (14° F ~ 140° F)
- 4. Driving system Step motor, 3 pieces
- 5. Display system Time display: 24-hour, hour, minute, and small second hands
Stopwatch display: Stopwatch minute hand (60 minutes) and second hand (60 seconds)
- 6. Battery Silver oxide battery, SB-AP, 1 piece
- 7. Battery life Approx. 5 years
- 8. IC (Integrated Circuit) Oscillator, frequency divider, driving and charge control circuit (C-MOS-IC), 2 pieces

* The specifications are subject to change without prior notice, for product improvement.

■ REMARKS ON AFTER-SALES SERVICING

- If the watch requires service, take it to the retailer from whom the watch was purchased. If the trouble occurs within the guarantee period, submit the certificate of guarantee together with the watch.
- For repair after the guarantee period or for any other information regarding the watch, contact the retailer from whom the watch was purchased or the "CUSTOMER SERVICE DEPARTMENT" of SEIKO WATCH CORPORATION.
- Guarantee coverage is spelled out in the certificate of guarantee. Please read it carefully and keep the certificate for ready reference.

■ REMARKS ON REPLACEMENT PARTS

- SEIKO makes it policy to usually keep a stock of spare parts for its watches for 7 years. In principle, your watch can be reconditioned within this period if used normally. (Replacement parts are those which are essential to maintaining the functional integrity of the watch.)
- The number of years that a watch is considered repairable may vary greatly depending on the conditions under which it was used, and normal accuracy may not be achieved in some cases. We recommend, therefore, that you consult the retailer from whom the watch was purchased when having them repair your watch.
- The case, dial, hands, glass and bracelet, or parts thereof may be replaced with substitutes if the originals are not available.

セイコー製品について、修理その他のご相談は、「お買い上げ店」
でうけたまわっております。
なお、ご不明の点は下記へお問い合わせください。

セイコーウォッチ株式会社

お客様相談室

〒101-0044 東京都千代田区鍛冶町 2-1-10 (03)3535-2211
〒550-0013 大阪市西区新町 14-24 (大阪四ツ橋第一生命ビル) (06)6538-6541

お客様相談係

〒060-0061 札幌市中央区南一条西 7-20-1 (011)231-0615
(札幌スカイビル セイコーサービスセンター内)
〒810-0801 福岡市博多区中洲 5-1-22 (092)271-2538
(松月堂ビル セイコーサービスセンター内)

全国共通フリーダイヤル

0120-612-911 (上記の最寄地に着信いたします)